

緑のカーテン取り組み情報



お名前	株式会社NTT東日本 山梨支店 様（甲府市）		
育てた植物の種類	西洋朝顔(ヘブリンブルー)、琉球朝顔(オーシャンブルー)		
設置場所	NTT東日本山梨支店 青沼ビル		
カーテンの大きさ	高さ: 約 12 m, 幅: 約 50 m	取り組み年数	3年目

緑のカーテンの効果

緑のカーテンの表側と裏側では、感覚的にも大きな温度差(裏側はひんやりする)が感じられ、サーモカメラの測定においても15℃~20℃の温度差が確認できます。

朝顔の花が毎日たくさん咲いてくれることから、朝の出勤時のひと時の癒しになっていて、足を止めて眺める社員が大勢います。

育てる際の工夫・苦労

今年は2種類の朝顔を育てましたが、西洋朝顔はビルの3階以上に成長し、琉球朝顔はビルの2階まででたくさんの花を咲かせてくれました。

種まき等の準備として、花壇の土の入れ替えや巨大ネットの設置に大勢の人手と時間が必要になります。今夏は晴天続きで、毎日の水やり(土日を含む朝夕2回)が必須なことから、全社員のローテーションにより実施しています。

また、肥料については、毎週1回の液肥と毎月1回の化成肥料を施しています。病害虫の発生はありませんでした。

感想・楽しみ方など

巨大な緑のカーテンを育てるのには、設置・管理・撤去に多くの労力と時間が必要ですが、エアコンの使用抑制等の省エネ効果は絶大なことから、来年も続けていければと考えています。